作成日：西暦 2026 年 08 月 20 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：凍結融解胚移植における初期分割胚および胚盤胞に対するアシステッドハッチング（AHA）の有効性と安全性に関する臨床的観察研究

本研究はまるた ART クリニックの医学研究倫理審査委員会で審査され、院長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2020 年 3 月～2028 年 3 月に当院で凍結融解胚移植を受けられた方

２．研究目的・方法・研究期間

1）研究の目的

本研究の目的は、胚の発育ステージおよび女性年齢に応じて最適なアシステッドハッチング（AHA）の適応基準を確立することです。当院において体外受精を行う不妊症患者さんを対象に、初期分割胚（全年齢対象）および胚盤胞（43 歳以上対象）に対する AHA の施行が、胚の着床率、臨床妊娠率、流産率および多胎妊娠率などの治療成績に与える影響を検証します。

2）研究方法

融解胚移植を予定される患者さんに説明した上で AHA を行うかどうか決定します。初期分割胚に対しては透明帯を薄膜化し、胚盤胞は完全開口します。胚移植後、着床の有無を確認し、陽性の患者さんについては超音波検査により胎嚢、心拍確認を行います。その後、臨床妊娠率、継続妊娠率、流産率、および多胎の有無について調査します。

3）研究期間

倫理委員会承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療歴、出産歴、採卵時および胚移植時の診療情報、移植胚の情報、妊娠経過　等

４．外部への試料・情報の提供

外部機関への試料・情報の提供は行いません。

５．研究組織

研究責任者：まるたART クリニック　副院長　濱田　雄行

６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
まるたART クリニック
担当者：濱田　雄行
名古屋市千種区覚王山通 8-70-1 池下 ES ビル 2F・3F
電話：052-764-0010

７．利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。